



園だより



令和7年 10月号
杉並区立堀ノ内子供園
園長 大塚 玲華

日々の遊びと運動会

長時間保育担当 岩田 菜都

今週になって爽やかで過ごしやすい日が増え、少しずつ秋の気配を感じるようになりました。

子どもたちは心地よい気候の中で、体を動かして遊ぶことを楽しんでいます。

10月は運動会があります。「運動会」と聞くと、行事に向かって毎日練習をする日々を思い浮かべる方もいらっしゃるかもしれませんが、しかし、子供の運動会は違って、日々の遊びや生活で楽しんでいることが運動会につながっていきます。そのために保育者は日々の遊びの環境を様々に工夫し、準備しています。

今年度の運動会は子どもたちの興味や関心から『ざぶ～ん！うみのだいぼうけん』をテーマとしました。海のイメージの中で体を動かしたり遊んだりすることを楽しめるように、環境や遊びを考え、用意しています。その環境の1つとして、遊びのきっかけとなる「地図」を用意しホールに置いておきました。地図に気付いたきりん組の子どもたちは「誰が置いたのだろう？」「海賊かな？」「きっと宝の地図だよ！」とイメージを膨らませていきました。そしてぱんだ組やうさぎ組にも教えたいと、知らせてくれました。この地図をきっかけに学年ごとにいろいろな遊びが展開されています。

きりん組では海賊ごっこの遊びを楽しんでいます。船に乗って冒険に出たり、船の上で踊ったり、船や海賊の服など必要なものを作ったりして遊んでいます。ぱんだ組では海賊を探したり、魚釣りをしたりと海のイメージを取り入れて遊んでいます。うさぎ組では遊びの中でうろこのシールを貼って魚を作ったり海の生き物になって体を動かしたりする中で、海に興味をもつようになってきました。学年によって運動会への意識や興味、関心のもち方や遊びの姿は違いますが、遊びの中で海のイメージに親しみ遊んできたことが運動会当日の競技や表現、衣装や大道具などの製作物につながっていきます。「やってみたい！」「もっとこうなりたい！」という思いを大切に、繰り返し楽しんでいます。運動会当日はこれまで楽しみながら取り組んできた姿や成長してきた姿を見ていただけたかと思います。

また、園庭でかけっこやリレーなどが始まると、取り組んでいる学年の子どもたちだけではなく、他の学年の子どもたちも興味をもってよく見えています。自分の学年だけではなく、他学年と一緒に取り組む中で憧れの気持ちをもったり、認められて自信をもったりしていきます。運動会後は学年を超えて一緒に体を動かしたり、遊び方を教えたりする姿も見られると思います。園全体で取り組むからこそ生まれる育ち合いも大切にしていきます。

運動会当日は、ぜひ保護者の皆さまも「海」から広がるストーリーを楽しみながら、子どもたちの応援をお願いします。

・ 今月の指導 ・

うさぎ組

2学期が始まって1か月が経ち、園生活のペースを徐々に取り戻してきました。泥遊びや製作、何かになって遊ぶことややりたいことを見つけて自分なりに楽しむ中で、他の幼児と関わりたい思いも出てきました。

涼しくなってきた、園庭で体をのびのび動かして遊ぶことも楽しんでいます。かけっこやアスレチックなど、保育者と関わりながら自分なりに体を動かすことに満足感を感じています。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

- 興味のあることや同じ場にいる幼児と触れ合う。
- のびのびと体を動かす心地よさを感じる。
- 保育者に見守られながら身の回りのことを自分でしようとする。

少しずつ集まりや遊びの中で運動会に向けての活動を取り入れ、自然な流れで運動会に向かっていけるようにします。初めての活動や体を動かす活動も多くなっていきます。ご家庭ではぜひゆったり過ごすようお願いいたします。

ばんだ組

気の合う友達と一緒に遊んだり、同じものを作ったりする中で、「私は〇〇になっているからこうする」「僕はこういう風につくりたい」など、自分の思いをもち、役になって動いたり、自分なりのこだわりをもって遊びに使うものを作ったりすることを楽しんでいます。友達と大まかな遊びのイメージを共有して遊ぶ中でも、自分の思いをもつ姿が増えてきました。

体を動かして遊ぶことも楽しんでいます。1学期から楽しんでいる引っ越し鬼に加え、自分たちで作った新聞紙ボールを投げて遊んだり、みんなでかけっこをしたりするなど、様々に体を動かして遊ぶことを楽しんでいます。

今月は次のことを重点に指導していきます。

- 気の合う友達と関わって遊ぶ中で自分の思いを出して遊ぶ。
- 友達と関わる中で遊びに必要な言葉が分かり、自分で伝えようとする。
- 戸外で思いきり体を動かして遊ぶことを楽しむ。

友達と関わって遊ぶ中では、楽しいことだけでなく、友達と思いや気持ちがすれ違うことや思い通りにいかないことも増えていきます。一人ひとりの気持ちを受け止めながら、友達の思いを聞いてみたり、関わりの中で必要な言葉を知っていけるように支えていきます。涼しい日が増えてきたので、園庭での体を動かす遊びも思いきり楽しみたいと思います。運動会に向けての活動も増えてきます。子どもたちの楽しんでいることを是非ご家庭でも聞いてあげてください。

きりん組

宝の地図や海賊からの手紙にワクワクドキドキしながら（ドキドキが多め）、海賊ごっこを楽しんでいます。学級みんなが知っている話題だからこそ「私たちも宝を探しに行こう！」「いいね！」「サメも宝をねらっているってことね！」「分かった！」と思いついたことを友達と共有しながら遊ぶ楽しさを感じています。

今月は次のことを重点に指導していきます。

- 園全体や学級で共通の目的に向かって自分の力を発揮し、やり遂げる満足感を味わう。
- 友達と共通のめあてに向かって思いや考えを出し合い受け止め合いながら遊びを進めようとする。
- 勝つ嬉しさや負ける悔しさを繰り返し味わい、勝つために自分の力を発揮したり、チームの仲間と力を合わせたりする。

今月も体をたくさん動かして遊ぶことを楽しんだり、司会や係活動に向けて友達と力を合わせたりと、運動会という共通のめあてに向かっていきます。運動会の取り組みの中では自分の気持ちと向き合ったり、友達のことを考えて話したりする場面が増えることでしょう。園とご家庭と連携して一緒に心の成長を支えていきたいと思っています。

季節の変わり目でもあります。生活リズムを整えて元気に過ごせるようにご協力をお願いします。